

楽しむ準備はできていますか？

50代からの『ライフプランニング』

りらく読者が体験しました！

資金計画が必要なのはわかるけど、ライフプランニングって何をやるの？今回はそんな皆さんの声にお応えして、読者の落合正明さん・春見さんご夫妻に、ライフプランニングを体験していただきました。



ライフプランニングを体験する落合正明さん&春見さんご夫妻

ステップ① ライフイベントの洗い出し

まずは、家族構成やライフイベント、実現したい夢をあげて、時系列で整理します。いつまで働きたいか、リフォームや旅行のプラン、お子さまが独立するタイミング、親の介護リスクが高まる時期などを、ライフプランナーと一緒に確認します。

正明さん「そろそろ親の介護も真剣に考えないと。老後はゆっくり旅行に行きたいなあ」

ステップ② 収支のシミュレーション

やりたいこと、やるべきことが整理できたら、将来の収支をシミュレーションします。生活費や教育費、住居費などの「出ていくお金」と、これからの給与・支給予定の年金などの「入ってくるお金」が、時間の経過とあわせて整理され、明確になります。

春見さん「年度別収支や貯金残高がグラフで表示されるから、家計の状況が一目でわかりますね。予想はしていたけど、老後の生活は厳しいわ…」

ステップ③ 収支プランの改善

シミュレーションの結果が赤字だったとしても、安心してください。どうしたら夢を実現できるか、ライフプランナーが皆さんと一緒に考えます。例えば、住宅ローンの組み方の再検討や生活費の改善、貯蓄の仕方の見直しなど。家族の状況や要望を踏まえ、一人ひとりに合った改善プランを一緒に組み立てます。

ライフプランニングを終えて

正明さん「ライフプランニングを通して、今からでも老後資金準備が間に合うことがわかり、ホッとしました。もっと早く相談すれば良かった」

春見さん「夫婦だからこそ、普段お金の話をするのは難しいですね。今回、改めて将来のことや今後の資金計画について夫婦で話ができ嬉しかったです。いつでもお金について相談できるプロがいるのは安心。本当にやっけてよかったです」

ステップ④ 万一時のシミュレーション

一家の大黒柱に不測の事態がおこってしまった場合でも、描いたライフプランを実現したいですよね。遺されたご家族が安心して暮らしていく上で不足する資金を明らかにしていきます。

正明さん「妻は年下ですし、女性の方が長生き。万一時のプランの重要性を痛感しました」

シニアライフのお金は、4つに分けて考える

- 暮らす** 衣・食・住など、暮らすために必要なお金
- 楽しむ** 趣味など、充実した毎日を送るためのお金
- 備える** 三大疾病や介護などの出費に備えるお金
- のこす** 大切な人にのこしたいお金

POINT 当面使う予定がないお金は、リスク許容度に応じた運用方法でふやすことを考えましょう。

Sony Life
ライフプランナー 相続診断士
土屋 敬

山形生まれ。退職金の活用や老後資金の準備、マイホームの購入・改築時の資金計画、相続対策等、年間200世帯以上のライフプランニングを行っている。好きなものは「ビール」と「美味しい食べ物」。ファイナンシャルプランナー、トータルライフ・コンサルタント、住宅ローンアドバイザー等。2016 MDRT 成績資格会員(11~)。

お問い合わせ先
ソニー生命保険株式会社
仙台ライフプランナーセンター第2支社 第3営業所
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-2-3
仙台MTビル15F
022-296-5472
(平日9:00~17:30)
takashi_tsuchiya@sonylife.co.jp
携帯電話 090-9538-2463

*ご記入いただきましたお名前・ご生年月日・ご連絡先につきましては、セミナーご出席の確認ならびにソニー生命およびグループ各社の各種商品の情報提供、サービス等のご案内にのみ利用させていただきます。

土屋 敬 検索
<http://www.doyakei.com>

募集文書登録 SL16-3630-0040

